

# 普及啓発 分煙に関する普及啓発

website (<http://www.bun-en.com/>)

テレビ広告



吸う人のために。吸わない人のために。  
分煙の取り組みや事例の広がりをご紹介します。

分煙をお考えの方々へ

① 分煙の基礎知識 ② オフィスの分煙について ③ 飲食店の分煙について ④ 家庭の分煙について ⑤ 分煙ご相談窓口

あなたにもできる  
分煙サポート!

自分で作れる  
分煙ポスター

分煙アイテム

## JTの分煙への 考え方

分煙はいろいろな分煙へ。

>メッセージを読む

### 空間分煙



喫煙所内に最新技術を取り入れた空気清浄機・集塵機を設置することで、煙を喫煙所の外に出さない工夫をした分煙です。

### 時間分煙



たばこの吸える時間と吸えない時間を設け、喫煙環境を時間で分けるタイプの分煙です。

### 分煙コンサルタント



分煙コンサルタントは、依頼された施設の環境に適した喫煙所の提案や、既存の喫煙所の問題点について相談を受け、アドバイスを行っています。

### 選択分煙



お店の入り口のサイン表示により、たばこの吸えるお店か、吸えないお店かを予め伝えることで、お店を利用するかどうかを選択して頂く分煙形式です。

### 未来の分煙



快適な新しい分煙空間を作る未来のアイデアを一般から募集する「SMOKERS' STYLE COMPETITION」を実施しています。

### その他の分煙事例



その他の分煙事例はこちらでご紹介しております。

Copyright © 2008 Japan Tobacco Inc. all rights reserved.



## JTの具体的な取組み

### ①喫煙場所の整備への協力

#### 成田国際空港 国際線（千葉県）

年間3,200万人の利用者数を誇る成田国際空港。こちらの国際線第2ターミナル本館3階・国際線搭乗待合室に、「スモーキング・ラウンジ」がオープンしました。

今回ラウンジが設けられたのは、これまで喫煙所がなかった北側出国審査場のすぐ隣。たばこの煙やニオイを外部にもらさぬよう排気設備などを備えました。

（2006年1月設置）



#### 新千歳空港（北海道）

年間1,800万人以上の乗客が利用する、新千歳空港の旅客ターミナル2階・ホールディングルームに、5カ所設けられた喫煙スペースです。内部には、天井部で気流を制御する“誘引気流分煙システム”を導入。これにより、ドアがなくても、煙やニオイが喫煙スペース外へ漏れることはありません。

灰皿の周囲には、ミッドセンチュリーなチェアも配置され、待ち合い中に安らぎの時間を演出してくれます。

（2003年10月設置）

